

3 地震・風水害に備えて

新たな防災拠点を整備

B & G財団からの支援が決定

磐田市は、B & G財団（東京都港区・会長 前田康吉氏）から、「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業」の決定を受けることになりました。

1 事業の概要

B & G財団は、本事業を通じて、被災地での復旧作業や避難所開設訓練をはじめ、地域住民を対象とした防災教育を推進しています。本事業では、万一の災害に備え、全国各地に防災拠点を設置するとともに、すべての拠点に統一仕様の油圧ショベルやダンプを配備し、研修を受けた職員がどの拠点でも迅速に災害支援活動を行える体制の構築が進められています。

磐田市には、B & G財団より 2026 年度から 2028 年度までの 3 年間で総額 6,500 万円が支援されます。災害発生時の緊急対応や避難所運営に必要な設備や機材の配備に加え、重機オペレーターなどの人材育成にかかる費用として活用していきます。

整備する設備・機材



防災倉庫



油圧ショベル・ダンプ



救助艇

B & G財団による防災拠点は、2026 年度に新たに 15 道府県 16 市町村への設置が決定し、全国 40 道府県 100 市町村に防災拠点のネットワークが広がることとなります。県内では牧之原市、掛川市に次いで3カ所目の設置です。

2 防災拠点決定書授与式

- 1 実施日時：2026 年 9 月 2 日（水）11：00～
- 2 実施場所：磐田市役所 本庁舎 3F 公室
- 3 出席者：B & G財団 常務理事 朝日田 智昭氏 磐田市長 草地 博昭